

個性的な適性検査が問う力は、学校の教育内容と結びついている。

東京都立小石川中等教育学校の検査は、実験の手順を考えさせる設問に特徴がある。与えられた条件から、必要な実験を考え、説明させた。

同校の理科は、実験の時間が7割以上で、全員が白衣を購入する。毎回、仮説に沿った実験を計画し、結果に考察を加えたりレポートを提出、論文の執筆にも必要な論理的思考力も養う。栗原卯田子校長は「検査は学校の授業方針を伝えるメッセージ。この問題をおもしろいと思える子供に入学して欲しい」と明快だ。

千葉県立千葉中では、障害者用駐車場にカラーコーンが置いてある写真を示し、賛成、反対両方の立場から意見を述べさせた。

世界で活躍するリーダーにはコミュニケーション能



教育ルネサンス

No.837

中高一貫 14

校風反映した適性検査

力が不可欠との考えから、「話の聞き方」「気持ちの伝え方」を週一回、ディベートなどを通じて集中的に学ぶ独自教科を作った。互いの意見を取り入れながら、よりよい成果を生むことが、リーダーに求められる資質。相手の話の核心をつかみ、適切な助言をする力をつけたい」と富谷利光・公立の一貫校は、受験競争

の低年齢化を招かないよう学力検査は行わないと、学校教育法施行規則で定めており、特定の科目の知識を問う出題はできない。その代わりに入学者選抜で使われるのが適性検査だ。「適性検査には、学校の伝統や地域特性がはっきり表れている」と全国の適性検査問

力が不可欠との考えから、「話の聞き方」「気持ちの伝え方」を週一回、ディベートなどを通じて集中的に学ぶ独自教科を作った。互いの意見を取り入れながら、よりよい成果を生むことが、リーダーに求められる資質。相手の話の核心をつかみ、適切な助言をする力をつけたい」と富谷利光・公立の一貫校は、受験競争

の低年齢化を招かないよう学力検査は行わないと、学校教育法施行規則で定めており、特定の科目の知識を問う出題はできない。その代わりに入学者選抜で使われるのが適性検査だ。

「適性検査には、学校の伝統や地域特性がはっきり表れている」と全国の適性検査問

題を分析している「スクールETC」(東京)の若泉敏代表。例えば、千葉中は「高度な読解力、考えを論理的に記述できる能力が求められる。県立トップ校とされる千葉高の併設校にふさわしい生徒が欲しい」という意図が見取れる。

一方、「塾で勉強しなければ分からないような知識や、解答の早い処理を求め、私立中入試に近い適性検査もあった。私立に流れる成績上位の子を集めたいのだから」。

だが全般的には、「適性検査には、日常生活の中で積んだ体験を基にしたテーマが盛り込まれており、塾で教えきれぬものではない。検査の問題は、根本的に必要なのは良好な親子関係だ」という強いメッセージを発している」というのが若泉さんの見方だ。

(大広悠子、高橋彰人)

次週からのテーマは、昨年度から本格的に始まった「特別支援教育」です。



適性検査対策の模試を受ける小学生(3月、神奈川県栄光ゼミナールで)

【一貫校適性検査の例】(要約)

- ゼリーの上に生のパイナップルを置くとゼラチンを分解し、ゼリーがとけてしまう。ゼリーが崩れたほかの説明を考え、その説明が正しくないことを確かめる実験とは？(東京・小石川中等教育学校)
- 障害者用駐車場にカラーコーンを置くことへの賛否とその理由、自分とは反対の意見の人の理由を書く。(千葉・千葉中学校)
- 身近な水を例に「水のかたち」という題で考えを書く。(東京・桜修館中等教育学校)
- 「地域が元気になる交流会」の計画を立てて意見を発表、グループでよいところを取り入れるよう話し合う。(新潟県統一検査)